

小学校 5年

平和学習～集めた情報を整理して自分の考えをまとめよう～

岸和田市立八木小学校

教科

総合的な学習の時間

単元名

平和への思いを伝えよう

本単元で育む主な情報活用能力

A-STEP3, B-STEP2
C-STEP2, D-STEP2
G-STEP2

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



単元でつきたい力（ステップシートの項目）

（教科等でつきたい力）

戦争体験の実相を理解し、命の大切さや人権尊重の視点から戦争を理解し、平和について自分の考えを表現する。

（学校図書館等の活用でつきたい力）

図書や DVD 等のメディアから課題を見つけ、情報を読み取り、整理する。

単元における学習の展開（全4時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第1次 (1時間)	○広島原爆をテーマにしたDVDを視聴することで、平和について調べてみたい課題を考える。
第2次 (3時間)	○自分の課題に沿った図書を読み、自分の考えを作文に書く。(☆) ・自分の課題に沿った図書を読み、その中から必要な資料を選ぶ。(本時) ・資料から情報を収集し、整理する。(本時) ・整理したことをもとに、自分の考えを作文に書く。

本時のねらい

・自分の課題に沿った図書から、必要な資料を選ぶことができる。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (5分)	1. 前時の学習を振り返り、本時の課題をつかむ。 ・前時の学習で、DVD「はとよ ひろしまの空を」を視聴し、一人一人の課題を確認する。 めあて：自分の課題に関係する情報を本から探そう。	・前時に Google フォームを活用して作文にしたいテーマ（課題）を把握し、似た課題の児童同士のグループを組んでおく。 ・課題に合わせた図書を1人1冊以上になるように学校図書館や地域の図書館から集めておく。
展開 (80分)	2. 自分の課題に沿った図書を読み、その中から必要な資料を選ぶ。 ・必要な情報を得るために、「戦争」「原爆」「平和」等（分類番号2）のテーマに沿った資料の本を読む。 3. 情報を整理する。 ・ロイロノートのテキストに資料からの情報を記す。 ・シンキングツール（フィッシュボーン図）を使って情報を整理し、自分の伝えたいこと、感じたことを焦点化していく。	・複数の図書から情報を集められるよう、1冊読む時間を区切る。 ・フィッシュボーン図を活用することで、テキスト資料を分類し、書く順番を意識させる。
まとめ (5分)	4. 本時の学習のふりかえりと次時の見通しを持つ。 ・整理した情報をもとに、次時は自分の考えを作文に書くことを知る。	

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・本単元は、国語「地域のりよくを伝えよう」（東京書籍）での学習とリンクさせながら進めた。筋道をたてて「調べたこと」と「自分の考え」を区別して作文に書くように指導した。
- ・児童の課題の中から特に調べることが難しそうな内容の一部について教員自身も調べ、まとめたものを提示することで、児童たちはまとめ方をイメージしやすくなったようだった。
- ・本校では、平和学習について全ての学年で絵本や資料を使いながら、系統的に行っている。低学年では読み聞かせをした後、その他の戦争や平和に関する絵本を味見読書し、感じたこと・考えたことを作文にまとめている。6年の修学旅行（広島）のあとには、たてわりグループで報告会を開き、他学年との意見の交流を行った。



資料から得た情報を、思考ツールを使って整理しているところ。